

2023年4月14日

各 位

会 社 名 株式会社 IDOM
代表者名 代表取締役社長 羽鳥 由宇介
(コード:7599 東証プライム)
問合せ先 C F O 西 端 亮
(TEL 03-5208-5503)

配当決定方法の一部見直し及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2023年4月14日開催の取締役会において、配当決定方法の一部見直し及び2023年2月28日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当決定方法の一部見直しについて

当社の配当政策は、連結業績に連動して配当金を決定する「業績連動型配当」を採用しております。今後もこの方針に変更はありませんが、当期(2023年2月期)末より以下のとおり、配当金決定方法を一部見直すことといたします。従来は、原則として、「前期の親会社株主に帰属する当期純利益×30%」で算出される金額を配当総額とし、当期の1株当たり配当金を決定しておりました。これに対し今後(当期末以後)は、原則として、「当期の親会社株主に帰属する当期純利益×30%」で算出される金額を配当総額とし、当期の1株当たり配当金を決定いたします。従来の配当金決定方法では、既に確定した前期業績の実績をもとに当期の配当金を決定するため、当初公表する配当金予想は、原則として当初公表後に修正することがないという利点もあったものの、直近の当社の連結業績の状況から見直すことが適当と判断致しました。

従来

- ・配当方針:業績連動型
- ・前期の配当金決定方法:前期の親会社株主に帰属する当期純利益×30%(前期の連結EPS×30%)
- ・年間配当回数:2回(第2四半期末・期末)

今後(2023年2月期末より)

- ・配当方針:業績連動型(変更なし)
- ・当期の配当金決定方法:当期の親会社株主に帰属する当期純利益×30%(当期の連結EPS×30%)
- ・年間配当回数:2回(第2四半期末・期末)(変更なし)

2. 剰余金の配当について

上記1.の見直しに伴い、当社は2023年4月14日開催の取締役会において、2023年2月28日を基準日とする剰余金の配当を下記の通り行うことについて決議しましたので、お知らせします。なお、本件は2023年5月26日開催予定の第29期定時株主総会に付議する予定です。

2023年2月期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年4月14日公表)	前期実績 (2022年2月期)
基準日	2023年2月28日	2023年2月28日	2022年2月28日
1株当たり配当金	26円30銭	16円20銭	2円30銭
配当金の総額	264百万円	—	231百万円
効力発生日	2023年5月29日	—	2022年5月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(ご参考)

基準日	年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
当期実績及び予定	16円20銭	26円30銭	42円50銭
前期実績(2022年2月期)	2円30銭	2円30銭	4円60銭

以上